

# 第16号 蔵工同窓会報



## 創立九十周年記念 事業を終えて

同窓会会長 松野義勝



都立蔵前工業高校同窓会会長を拝命して二期目を迎えた平成二十六年十月、母校である蔵工は、創立九十周年の盛儀を迎える事となりました。

周年記念事業は十年に一度の記念事業で、学校・PTA・同窓会の三位一体としての協同事業で有ります。八十周年記念事業時の同窓会役員も顔ぶれが変わり新たなメンバーで取り組む事となりました。

準備は平成二十五年度からスタートをして、実行委員会を重ねて打ち合わせを行いました。結果同窓会は、祝賀会を担当する事となりました。周年記念事業の祝賀会は、従来PTAの方が担当をされておりましたので、同窓会には資料等が無くPTA・OB会の方々と八十周年の際の資料や体験談を聞かせて頂き参考とさせて頂く事が出来ました。

十数回に亘る実行委員会の後、十月十八日の当日は天候にも恵まれ(八十周年は台風でした)ました。

午前の式典では、第一部で学校長の式辞・各来賓者の祝辞、引き続きの第二部では在校生による課題発表会、全日制各四科に定時制で各々発表されてなかなかユニークなテーマも有り盛大にかつ、楽しく進行されました。

午後は会場を両国第一ホテルに移し祝賀会を執行、多数のご来賓の方々をはじめとし学校教員・PTA・PTAOB会そして同窓会会員、総数二百二十余名が参加され、乾杯の後にアトラクションとして、『獅子舞い』の演技披露でスタートして懇談会、各科OBよりお祝いの言葉を頂きました。祝賀会の中へには、建築科OBにより『木遣り・手締め』を行いその後全員で蔵工創立九十周年を祝して、万歳三唱をもってことごとくを納めさせて頂きました。

ここに、御協力を頂きました全ての方々に、同窓会会報誌面をお借り致しまして、厚く御礼を申し上げます。「誠にありがとうございました。」

この度、九十周年記念事業の一部として、母校校舎八階体育館の緞帳が傷んでおりましたので、新規にさせて頂きました事を報告させて頂きます。

さて、次回周年記念事業は創立百年となりますが、工業高等学校として、多くの『ものづくり人』を輩出して参りました母校が一世紀に亘り継続し、今後も益々の充実を願います。そして、百周年記念事業が皆様のご協力の下盛大に挙行されます様、何卒宜しくお願い申し上げます。





伊藤 進氏 享年78歳



竹内 孝義先生 享年85歳

おくりやみ

皆様のご看病の甲斐なく、平成27年3月14日永眠いたしました。昭和25年3月31日蔵前建築科に在任し、平成2年3月まで在職され、皆からはおきんとして親しみのある先生でした。心よりお悔やみ申し上げます。

同窓会専任理事、研設会会長、また水泳やボランティアと最後までお元気に活躍しておりましたが、平成27年6月18日逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。



後列：内田(37M)・真山(30M)・蛭久(38M)・白幡(37M)・高石(29M)・前田(42A)  
前列：佐藤(39E)・丸山(48A)・大槻(40M)・小田島(40E)

会員だより

私は昭和29年3月に機械科を卒業した高石敏夫と申します。現在、仙台市に住んでおります。30年ほど前に前会長の深尾氏が仙台在住の頃には時折OB会を開催していただきましたが、転勤等で自然消滅となってしまいました。現在、仙台近辺に12名の卒業生が居りますが、平成24年より新たにOB会を開催しております。

第一本科機械科 昭和23年3月卒業生クラス会の歩みを送っていただきました。入学時の校長は北條三郎先生、教頭は竹内先生、担任は富岡松彦先生(1組・国語)、乙川先生(2組・製図)でした。クラス会は昭和55年7月6日を第一回として平成26年5月現在で36回を開催しました。吾嬭橋近辺で毎回10名以上の参加があります。

皆さんからの  
たよりも待って  
います

総会・懇親会の出欠申込みはホームページからも行えます。この会報誌が届かない友人がいらっしゃる場合もホームページから住所変更届ができますので教えてあげてください。

東北蔵工会

機桜会のあゆみ

編集後記

今年度より同窓会誌がカラーの冊子にリニューアルされました。慣れないレイアウト・色使いの編集集でありましたがいかがでしたか。「会員だより」は今後とも楽しみです。出欠はがきは予算の関係で冊子に印刷しています。

蔵工記念館の資料募集

蔵工に関する資料をご寄贈いただける資料がありましたらぜひご協力ください。

同窓会総会・懇親会会場

台東区民会館 03-3843-5391



東京メトロ銀座線浅草駅7番出口から徒歩約5分  
東武伊勢崎線浅草駅から徒歩約5分  
都営浅草線A5出口から徒歩約8分  
つくばエクスプレス線A1番出口から徒歩約9分  
北めぐりん二天門停留所からすぐ

郵便はがき

1110051



差出有効期限  
平成27年8月31日まで  
(切手不要)

東京都台東区蔵前一丁目三番五十七号  
東京都立蔵前工業高等学校  
同窓会 事務局 行





蔵前工記念館の運営は同窓会が主体となっており、展示品は学校保存の資料、卒業生からの寄贈品、旧アルバム・写真を中心に閲覧できます。一般公開は蔵前祭の日のみですが、クラス会などのグループ閲覧の希望にも対応しております。

## 蔵前工記念館

蔵前工記念館の運営は同窓会が主体となっており、展示品は学校保存の資料、卒業生からの寄贈品、旧アルバム・写真を中心に閲覧できます。一般公開は蔵前祭の日のみですが、クラス会などのグループ閲覧の希望にも対応しております。

## 常任委員会・基金理事会



平成25年7月19日  
(金)台東区立台東区民会館で平成25年度同窓会総会・懇親会が開催されました。  
議題は常任委員会・基金理事会での報告事項と決議事項の最終承認です。  
引き続き行われました懇親会には学校校長・各科先生・旧先生など多数の来賓を迎えてのなごやかな会場でした。

## 同窓会総会



毎年、蔵前祭ではみんなで相談コーナーを開設しています。

## 蔵前祭

同窓会役員新年会では学校・PTA・PTAOBを交えて会費制で行っています。今年も90周年事業のご苦労もありまして、大いに盛り上がり協賛感がさらに深まりました。

## 学校・PTA懇親会



### 平成25年度 東京都立蔵前工業高等学校同窓会総会

出席 欠席

(いずれか一方に○印をつけてください)

氏名: (旧姓):

現職員・旧職員

卒業年 昭和・平成 年 3月 組

全・定 機械・電気・建築・設備・建築工学

住所: 〒

電話:

職業又は学校名:

通信欄:

封筒宛名シール右下の管理番号をご記入 (例: D684610)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- ◆6月30日必着でご返信下さい。
- ◆FAX (03-3885-7261) で申し込む場合はこの面のみを送信
- ◆蔵前同窓会ホームページからも出欠連絡ができます

### 平成27年度

## 総会・懇親会開催のご案内

初夏の候、同窓生の皆様にはますますご清栄の事と存じます。さて、隔年で開催しております同窓会総会・懇親会のご案内を申し上げます。皆様には公私ともご多忙とは存じますが、是非とも皆様お誘いの上多数ご出席のほどよろしく申し上げます。

開催日 平成27年7月18日(土)

時間 午後6時から8時(5時半から受付)

会場 台東区民会館(裏面地図参照)

会費 5,000円(平成26・平成27年3月卒業生は2,000円)

出欠申込みはホームページからもご利用できます。

また、コピーした左側のはがきを同様の厚紙に貼っても郵送できます。



# 今後の蔵工を思う

学校長 加藤 秀次



昨年10月の本校創立90周年記念式典では、同窓会長をはじめ役員の皆様並びに同窓生の皆様方の多大なるご協力のもと、記念式典並びに記念祝賀会を大成功に終わらせることができました。来賓として参加いただいた教育委員会や校長、副校長の皆様方からは、さすが蔵工とお褒めの言葉を数多くいただくことができました。冒頭ではありますが、感謝の念を込めて御礼を申し上げます。

さて、平成25年度から平成26年度にかけて、「都立専門高校改編基本構想検討委員会」が立ち上げられ、時代に合った魅力ある専門高校の在り方について検討が行われ、平成26年8月に報告書が出されました。その後、報告書に基づいて教育委員会で検討され今年度中には、都立専門高校の改編の方向性が明らかにされます。このことについて簡単ですが情報提供させていただきます。

工業高校は、専門高校の中でも求人数が多く就職内定率が高いことから、工業高校の進路指導や出口保障について高い評価を得ています。しかし、課題として、生徒の中途退学率が他の専門高校より高い状況にあること。（平成22年度調査で45%）入学試験における志望倍率が1.1倍前後で推移していること、様々な学科があるので、中学生やその保護者が選択しにくいことなどがあげられました。

今後の方向性として、産業界と連携したデュアルシステムの改善、学校選択を容易にする学科の名称変更や配置などの再編、中途退学者の低減策などについて検討され、最終報告書が出される予定で

さて、現在の蔵前工業高校では、就職内定率、進学合格率ともにほぼ100%を継続している状況で、

関係する企業や大学から高い評価を得ています。しかし、志望倍率は1倍から1.2倍を推移しています。高専や私立高を併願している受験生が比較的多く、入試当日の欠席や合格発表以降に辞退があり、定員を割ってしまう傾向があります。中途退学者はこの数年減少していますが、普通高校の平均値から見るとまだまだ高いと言わざるを得ません。

私は、着任以来募集対策に力を入れて取り組んでいます。中学校では蔵工を高く評価していただいているので、学校説明会や中学生による上級学校訪問等では中学生の参加者は増加傾向にあります。しかし、その分中学生が敬遠しがちになり応募率が上がらない慢性的な状況が続いています。

このような状況ではありますが、蔵工の100周年を視野に、本年度も引き続き募集活動強化の取り組みを継続します。今年度は、中学生の保護者に狙いを絞って、保護者が「うちの子供をぜひ蔵工に入学させたい。」と言わせられるような募集対策を進めていこうと考えています。ものづくりに興味・関心ある生徒が入学すれば、日々の教育活動が活性化され、ものづくり各種競技会、部活動の各大会、資格取得等が向上し、退学率も激減して名門蔵前工業の名声が全国に響き渡ると考えています。同窓生の皆様方におかれましては、本校の状況をご理解いただき、同窓生として蔵工の良さ、ものづくりの楽しさなどを地域の中学生やその保護者にぜひアピールしていただき、後輩となる生徒を蔵工に送っていただけますよう、ご協力・ご支援をお願い申し上げます。

## 同窓会特別表彰受賞の方々

平成25年度

### 同窓会特別賞

全日制

渡邊 昌晃 吉永 翔太  
 高見 聖斗 大野 成美  
 大谷 輝朗 菅沼 雄太

定時制

丸山 聖也 吾孫子一生

### 皆勤賞

全日制

34名

### 精勤賞

全日制

21名

平成26年度

### 同窓会特別賞

全日制

安達 寛介 吉澤 大誠  
 山田 隆徳 藪下 優平  
 千馬 洋太 幸田 直也

定時制

渡部 文養 帯岡 研司

### 皆勤賞

全日制

31名

### 精勤賞

全日制

29名

定時制

1名



### 同窓会特別賞

日頃の精進により、知育・徳育・体育の各方面において活躍し優秀な成績を収めた生徒及び団体に同窓会より授与される賞です



# 記念式典

平成26年10月18日(土) 午前10時から本校体育館にて開式された創立90周年記念式典には、都議会議員・教育委員会・校長協会・歴代校長・都立高校校長・都立高校PTA会長・旧職員・歴代PTA役員・卒業生OB・教職員・PTAなど300名超の参列と在校生により盛大に執り行われました。

**第1部**

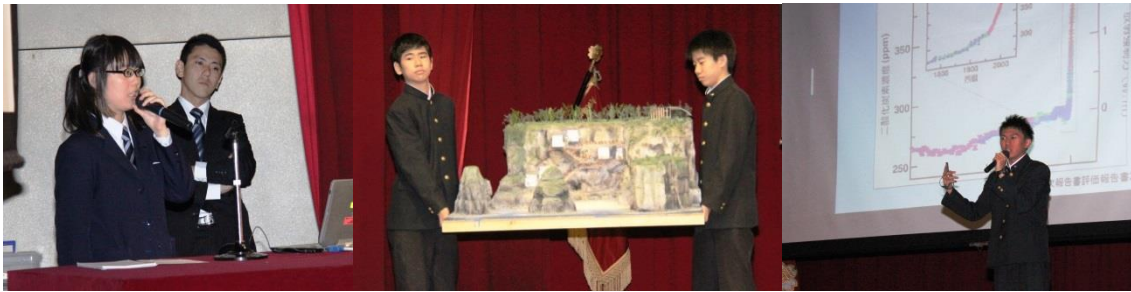
- 開式の辞
- 国家斉唱
- 学校長式辞
- 東京都教育委員会挨拶
- 来賓祝辞
- 来賓紹介
- 祝電披露
- 生徒代表のことは
- 校歌斉唱
- 閉式の辞



# 創立90周年式典・祝賀会が盛大に挙行される

**第2部**

- 開会のことは
- 生徒発表
  - 一 自動車工作部
  - 一 建築研究部
  - 二 科学部
- 指導講師
- 閉会のことは



# 記念祝賀会

記念式典に引き続き午後2時から西国第一ホテルの五階清澄にて記念祝賀会が催された。

式典から引き続き参加された方と祝賀会のために駆けつけて頂いた卒業生など二百三十余名の華やかな記念祝賀会となりました。

## 祝賀会式次第

開会のことは

- 実行委員会長挨拶
- 学校長挨拶
- 来賓祝辞
- 祝電紹介
- 乾杯
- 演舞
- 獅子舞・木遣
- 蔵前工業高校の活動報告
- 万歳三唱
- 閉会のことは



生徒が作成したロゴマーク



創立90周年記念誌



記念のマグカップ



100周年事業「JTB  
7つの「ありがとう」支援を



同窓会基金理事長  
深尾 秀次

平成26年常任委員会、並びに同窓会の総会において、規約に沿った人事が発令され、前同窓会会長の深尾が基金理事長に就任いたしました。

前任の伊藤理事長には、人望篤く才力けた方で健康を害し早世されました事は誠に残念であります。「冥福を祈ります」。

さて、早速であります。新任の私から会員の皆様にご報告とお願いをいたします。

先ずは、昨年の母校90周年事業は、皆さまからご支援頂きました。寄付を有効に活用させて頂いた、盛大に挙行されました事をご報告いたします。ありがとうございます。基金・PTAからの残余の寄付金は体育館の綴帳の更新に活用されました。皆様も母校へお運びにおこし、ご確認ください。

100年先には、輝かしい100周年事業が大きな節目としてまいります。(周年事業の寄付行為の内容は今後学校・PTA等と詰めてゆきます) 皆様からのさらなるご支援を賜り、次の大イベントに準備したく重ねてご支援をお願いいたします。

暫時、「寄付を受け付けておりますので、郵便振り込み先にご支援頂けますれば幸甚に思います」。

## 同窓会基金への募金ご協力ありがとうございました

平成25年度			
喜多山 弘	昭和34年	建築	全日
小山 年春	昭和34年	電気	全日
森 孝	昭和29年	機械	全日
木田川 清	昭和36年	建築	全日
野本 国雄	昭和35年	設備	全日
黒川 浩志	昭和37年	電気	定時
斉藤 有一郎	昭和26年	電気	全日
今瀬 宏	昭和36年	電気	全日
頼母木 継吾	昭和25年	機械	全日
新井 武司	昭和35年	機械	全日
柴 欣祐	昭和41年	建築	全日
坂本 正彦	昭和48年	電気	全日
加藤 イサム	昭和31年	電気	定時
小川 政雄	昭和31年	建築	定時
岡本 直正	昭和33年	機械	定時
磯部 誠	昭和31年	設備	全日
加藤 順治	昭和28年	設備	全日
細川 之義	昭和38年	建築	定時
成田 友万	昭和26年	電気	全日
井田 貞雄	昭和28年	設備	全日
深尾 忠男	昭和36年	建築	全日
石井 幸雄	昭和40年	電気	全日
大久保 義隆	昭和17年	機械	定時
本田 三雄	昭和17年	機械	定時
佐藤 昭	昭和21年	電気	定時
河津 章夫	昭和30年	建築	全日
三澤 義信	昭和34年	電気	全日
伊庭 孝	昭和36年	建築	全日
大橋 俊二	昭和56年	電気	定時
中村 英治	昭和32年	電気	全日
渡辺 弘之	昭和37年	電気	全日
伊藤 繁	昭和18年	電気	定時
高橋 孝夫	昭和33年	建築	全日
片岡 幸雄	昭和35年	電気	全日
曲尾 雅次	昭和21年	機械	定時
吉野 隆	昭和29年	建築	定時
忽滑谷 有成	平成元年	建築	全日
五十嵐 雅雄	昭和35年	電気	定時

福島 祥式	昭和27年	設備	全日
小野 頼 博	昭和31年	電気	定時
元吉 勇	昭和39年	機械	全日
渡部 記三由	昭和29年	建築	全日
下澤 裕	昭和29年	電気	定時
森田 喜八郎	昭和36年	機械	全日
石川 正義	昭和31年	建築	全日
高橋 信治	昭和37年	機械	定時
松本 正昭	昭和47年	電気	定時
塚本 康一	昭和33年	建築	全日
松丸 恭三	昭和33年	建築	全日
渡邊 栄一	昭和42年	電気	全日
宮下 和夫	昭和26年	電気	全日
最上 則彦	昭和29年	設備	全日
関口 宏之	昭和40年	電気	全日
駒場 芳幸	昭和26年	電気	全日
岡澤 一保	昭和31年	建築	定時
丸山 孝司	昭和46年	建築	定時
篠原 崇	平成06年	機械	全日
服部 隆一	昭和42年	設備	全日
杉浦 康平	昭和28年	機械	全日
竹門 祥隆	昭和35年	機械	全日
重田 政和	昭和56年	設備	全日
松野 義勝	昭和44年	機械	全日
松永 明也	昭和34年	機械	全日
戸室 茂	昭和42年	建築	全日
清水 孝仁	平成23年	設備	全日
遠藤 一郎	昭和46年	設備	全日
吉野 和男	昭和41年	電気	全日
榎木 芳典	昭和18年	機械	定時
青木 善男	昭和38年	電気	全日
野本 国雄	昭和35年	設備	全日
最上 則彦	昭和29年	設備	全日
大見 隆男	昭和33年	設備	全日
加藤 順治	昭和28年	設備	全日
重田 政和	昭和56年	設備	全日
小山 年春	昭和34年	電気	全日
松野 義勝	昭和44年	機械	全日

平成26年度			
東 輝夫	昭和45年	設備	全日
千葉 保男・他	昭和37年	電気	定時
富岡 博幸	昭和57年	機械	全日
小野 頼 博	昭和31年	電気	定時
黒川 隆晴	昭和48年	電気	全日
浅越 正義	昭和41年	電気	全日
加藤 イサム	昭和31年	電気	定時
渡邊 栄一	昭和42年	電気	全日
土屋 豊	昭和35年	電気	全日
片岡 幸雄	昭和35年	電気	全日
鬼原 亮一	昭和29年	電気	全日
倉 勇次	昭和35年	電気	全日
中島 敦	昭和31年	電気	定時
飯高 忠宏	昭和32年	電気	全日
望月 輝男	昭和31年	電気	定時
宮下 和夫	昭和26年	電気	全日
伊藤 亮次	昭和30年	電気	全日
根岸 敏雄	昭和35年	電気	全日
穴戸 武	昭和31年	電気	全日
新田 勝政	昭和38年	電気	全日
小山 年春	昭和34年	電気	全日
鶴岡 弘通	昭和32年	機械	全日
大和田 恣	昭和29年	機械	定時
丸山 孝司	昭和46年	建築	定時
橋本 泰明	昭和37年	電気	全日
押田 輝夫	昭和36年	建築	全日
星野 勝	昭和36年	建築	全日
島 篤志	昭和40年	電気	全日
佐藤 昭	昭和21年	電気	定時

敬称略

**同窓会基金 郵便振込先**  
 口座記号番号 00100 = 659790  
 加入者名  
 東京都立蔵前工業高等学校同窓会基金  
 通信欄には住所・名前と共に卒業学科・卒業年・全日定時もご記入下さい。  
 又は、同封の振込用紙をご利用ください

# E 電友会 毎年、都内近郊でウォーキングの会を開催しています。皆さんもご参加を

## 電友会だより

電友会会長 白井 義勝 昭和35年卒

電友会は、学校全体の同窓会とは別に、電力・電気科卒業生のOB会として親睦を目的として平成9年に発足いたしました。

発足以後の卒業生の皆様は、ご入会いただいておりますが、発足以前の卒業生につきましては入会の申込みをいただくこととなっております。

電友会会員の皆様にお集りいただいております電友会総会は、隔年開催のため今年開催いたしません。

昨年（平成26年）の電友会総会において、改選された新役員は次のとおりです。

- 会長 白井義勝 (昭和35年卒)
- 副会長 島 篤志 (昭和40年卒)
- 同 岡田豊吾 (昭和41年卒)
- 同 足立 攻 (昭和42年卒)
- 同 西村耕一 (昭和32年卒)
- 同 中西国博 (昭和50年卒)
- 監査 藤巻 隆 (昭和31年卒)
- 同 北島 敏一 (昭和52年卒)

電友会の運営は、役員を中心に幹事会で行事内容・学校行事への参加等を検討し、実行しています。

会員参加の行事については、現在は、都内の名所・公園などを回るウォーキング等を行っております。

### 活動報告

幹事会

8回 電友会総会、学校および電友会行事の検討  
電友会総会

26年5月24日 浅草セントラルホテルにて  
創立90周年記念の電友会記念会に参加者へ贈呈  
した

ウォーキング

平成27年2月14日 愛宕山とNHK放送博  
物館巡りを実施

創立90周年には、電友会から記念式典に15名、記念祝賀会に13名が参加した。

電友会の役員のみならず推薦で同窓会の役員になって、同窓会と電友会のつながりを持ち、入学式・卒業式・体育祭・蔵工祭等の学校の行事に参加して協力し合っております。

昨年（平成26年）は、創立90周年のため、記念の行事についての協力をしました。

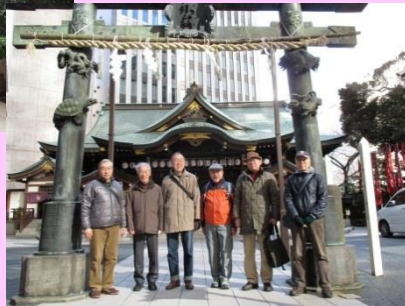
最後になりましたが、電友会・同窓会基金へご寄付された方々には厚く御礼申し上げます。

電友会についての入会申込み・問い合わせ等がありましたら、お気軽にご連絡ください。

「連絡先」 電友会会長 白井義勝  
TEL/FAX 047 (472) 0876  
または、蔵工同窓会のホームページ



電友会ウォーキング



# 設備科ではクラス会に支援金を出し応援しています。詳しくはHPをご覧ください

## S 研設会

### 研設会の活動

研設会会長 尾島 正樹 昭和43年卒

設備工業科待望の大鼓が研設会より贈与されました。いままでも大鼓を保有していない科は設備工業科のみでありましたが、平成23年5月に1.8尺の和太鼓を購入。中古ながら立派な大鼓で、体育祭での応援合戦にておおいに鳴り響かせております。

平成26年3月1日

柳橋JICAで研設会

総会を開催しました。

戸崎重弘先生・小林

紀仁先生・在校の設備

科の先生の出席も賜り

盛会でありました。

総会は4年に1度交季

オリンピックの年に

開催します。

同窓会役員として、毎月

の学校連絡会・正副会長

議に出席、蔵工基金理事の

役務、学校側行事の入学

式・卒業式・体育祭・創立

90周年事業実行委員会へ

の出席、同窓会事業として蔵工祭「なんでも相談コーナー」

企画・蔵工記念館運営企画・蔵工同窓会ホームページ作成

担当・多摩管理担当など広範囲に活動しています。

研設会ではクラス会を開催する方に支援金を出しています。詳しくはホームページをご覧ください。



昭和45年・43年卒業のクラス会にお邪魔しました



研設会総会・懇親会(右最前列は戸崎先生)



**M機窓会**

**機窓会総会にはクラス会を兼ねたグループも参加しました**

**機窓会総会開催**

機窓会会長 遠藤 静雄 昭和44年卒

第6回機窓会総会が開催されたことを報告させていただきます。

平成26年6月28日(土) 母校近くの柳橋ベルモンホテルで開催されました。

卒業されたばかりの若い人から、現役を退いた方まで幅広く、40名の参加を賜り盛大に行うことができました。

お忙しい中、参加された方々には厚く御礼申し上げます。

懇親会では各方面で今も活躍されている、あるいは現役時代の第一線の奮闘振りの話がどうやら楽しく、楽しく聞かせていただきました。

笑い盛りの中にも改めて蔵工の歴史と偉大さを認識し、若い世代の参加者の方々にも大いに刺激になったと思います。

次回は来年中を予定しておりますが、会員の結びつきを強め、そのことが生活やビジネスの役に立てばと思っています。



第6回機窓会総会・懇親会

**毎年、優秀な卒業設計に対して「建友会賞」を授与しています**

**A 建友会**

建友会会長 阿部 芳雄 昭和47年卒

蔵工創立90周年(平成26年10月18日開催)記念式典に参加した建友会メンバーは14名。

その後の祝賀会には17名が参加した。また建友会有志(昭和43卒)による「木遣り」も披露された。

**在校生の活躍を紹介**

東京都建設系高校生作品コンペティション2013(2014年2月25日開催)で建設模写部門の1年生8名グループが東京都建設協会会長賞を受賞。製図模写部門では2年生が最優秀賞を受賞。また建友会の金井久保仁氏(昭和51卒)が「ものづくりの魅力」と題して記念講演を行った。

東京都建設系高校生作品コンペティション2014(2015年2月26日開催)で定時制4年生3名グループが模写部門で東京都建設協会最優秀賞を受賞。3年生7名グループが実習部門で審査員特別賞を受賞。3年生2名がそれぞれCOO(東京特別賞)と優秀賞を受賞。2年連続で松野同窓会会長が激励に駆けつけた。

**新役員に改選**

平成25年の建友会総会において改選された新役員は次の通りです。

- 会長 阿部芳雄 (昭和47卒) 新任
- 副会長 喜多山弘 (昭和34卒) 再任
- 同 小島康雄 (昭和41卒) 再任
- 同 最富守雄 (昭和43卒) 再任
- 同 寺崎俊典 (平成元年卒) 再任
- 同 岸江伸秀 (平成12卒) 再任
- 同 山本 昇 (昭和44卒) 再任
- 同 岡崎一成 (昭和55卒) 再任
- 同 上村泰雄 (昭和27卒) 再任
- 同 野田澄二 (昭和30卒) 再任
- 同 石川正義 (昭和31卒) 再任
- 同 塚本康一 (昭和33卒) 新任(前会長)
- 同 細沼由秋 (昭和38卒) 再任

建友会幹事会

平成26年5月30日開催

建友会総会は平成28年に開催するが詳細日程は次回建友会幹事会にて決める。

建友会新人会員

平成26年3月卒業生(63期) 34名  
平成27年3月卒業生(64期) 32名

**卒業生表彰**

卒業設計にあたり「建友会賞」を贈る。

平成26年3月8日

最優秀賞・本間 龍

優秀賞・宇田川 典仁、岡田 雄太

努力賞・二品 陵、近藤 真

平成27年3月7日

最優秀賞・星 竜人

優秀賞・佐々木 昇武、嶋村 建哉

努力賞・志村 孝明、渡邊 尚也

建友会からのお願

各期のクラス幹事・建友会役員を募集しています。幹事・役員に心算されます方は、左記連絡先までお知らせください。

建友会への連絡先

建友会会長 阿部 芳雄 (昭和47卒)

TEL/FAX 0476-97-3186

事務局 岡崎 一成 (昭和55卒)

TEL/FAX 03-5702-7520

又は、蔵工同窓会のホームページ



創立90周年に合わせて建築科生徒により建立された「御蔵門」